



生徒10カ条 その⑤

『人の話をしっかり聴く（耳と目と心で聴く）』

校長先生が子どもの頃に両親から言われて唯一守っていることがあります。



それは、「人の話を聞くこと」「人が話しているときはしゃべらない」ということです。横堤中学校生徒10カ条の5番目、『人の話をしっかり聴く（耳と目と心で聴く）』がまさにその通りです。

自分が話しているときだけでなく、誰かが話しているときに、しゃべっている人たちを見ると非常に気分が悪くなります。失礼だなあと 생각합니다。校長先生も全校集会で話をします。決して独り言ではなく、みんなに話しかけています。聞いてほしいこと、伝えたいことがあるからです。そして君たちは真剣に話を聞いてくれています。それは本当にうれしいことです。そのうえで人の話は単純に時間が経つのを我慢して聴くだけではもったいない。次は何を伝えようとしているのかを考えながら、耳と目と心で聴いてほしいと思います。そして最も注意してほしいことは寝ないということです。これは何も頭にも心にも残りません。それこそ時間がただ過ぎていくだけです。校長先生もかつて大事な場面で寝てしまって損をしたことがあります。大恥をかいたこともあります。どうかしっかりと話を聴く習慣をつけてください。そこで、以下に上手に話を聴くコツと話をするコツを紹介します。名付けて「聞き方あいうえお・話し方あいうえお」です。参考にしてください。

聞き方あいうえお

あいてをみながら
いい姿勢で
うなずきながら
えがおで
おわりまで

話し方あいうえお

あいてに聞こえる声で
いそがず、ゆっくり
うつむかないで
えがおで
おわりまで ていねいな言葉で



梅雨の季節になってきました。雨は降っても心はいつも晴れやかに過ごしてほしいと願っています。12日(日)からはいよいよ、3年生の修学旅行が始まります。みんなが無事に、そしてさわやかな気持ちで、学び多い楽しい修学旅行になることを心から祈っています。みんなも祈っておいてください。